

森ひろあき

ニュースレター

No.65
2013年5月発行



半世紀の節目、北九州の未来へ向けて

1月の市議会議員選挙では大変厳しい戦いでしたが、皆様のご支援のお蔭で5期目の当選を果たすことができました。心から厚く感謝申し上げます。結果を重く受け止めて、この4年間、1人でも多くの皆様の声を伺い、着実に活動してまいりたいと思います。

2月25日から3月29日まで、改選後初めてとなる2月議会を開催しました。新しい議員が増える一方、先輩議員が引退していますので、おのずと議会内での役割も重くなります。これまでの経験を活かし、議員として責任を果たしていきたいと思います。

このニュースレターもリニューアルしてスタートします。2ページでは「元気な北九州を語る対談」として、私自身の目線に加えて、各分野でご活躍中の皆様との対談を通じて北九州の未来像に迫りたいと思います。3ページでは「本会議だより」「もりもり通信」などを継続して、メインである議会活動や現地現場を訪ねた際のレポートを、4ページは「掲示板」としてこれまで同様、皆様に諸連絡等を行います。

今後とも、変わらぬご指導・ご支援、そしてご愛読を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

さて、今年は北九州市が誕生して50年目の記念すべき年です。2月10日には市制50周年記念式典が盛大に行われました。高校生による迫力満点の書道パフォーマンスに我が街の可能性を感じ、市役所や勝山公園の上空で行われた自衛隊機によるアクロバット飛行にはさらなる飛躍を誓いました。

小倉南区の住みやすさ、子育てしやすさという魅力や北九州市と言えば環境モデル都市という市全体の強みを伸ばし、安全・安心のまちづくりなどの課題を力を合わせて乗り越えたいと思います。

北九州市議会議員 **森 ひろあき**



森ひろあき事務所
〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町1-25-15-1001
TEL:093-964-6069 FAX:093-964-6071
E-mail jds06734@nifty.com
<http://morihiroaki.cocolog-nifty.com/blog/>

市議会ハートフル北九州
〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1
北九州市議会ハートフル北九州
TEL:093-582-2658 FAX:093-582-4867



北橋健治氏 × 森ひろあき



北九州市長 北橋 健治

【略歴】1953年生まれ／60歳／1986年衆議院議員に当選、以後6期20年務める
2007年北九州市長に当選、現在2期目

森：第1回目の対談ですが、北橋市長にご登壇いただきました。今日はまちづくりについて市長のお考えを伺いたいと思います。まちの変遷を見てみますと、ほぼ、小倉都心、黒崎副都心、そして旧市の中心市街地などのいろんな整備が一巡したと私は思っています。都市間競争が厳しい時代に、もう一度、北九州の拠点というか、小倉都心に目を向けて、ここにいろんな力、民間の力、行政の力、市民の力を組み合わせて新しいまちづくりを行っていくことが、北九州市全体のために必要ではないかと思います。北九州市の今後の地域開発のあり方について、お考えをお聞かせください。

北橋：国同士の競争もありますが、都市間競争もますます強くなってきている感じがします。ビジターを誘致する、企業の投資を確保するにはどうあるべきかを考えると、やはり、行政の中心であり、交通の中心である小倉周辺というのは、市全体の更なる発展のために、極めて重要な戦略的な拠点だと思います。よう

やくリーマンショックの傷が癒えてきましたので、小倉中心部における都心の再開発、まちづくりはいろんなところで検討が再開されましたね。4年ぶり、5年ぶりでしょうか。これはチャンスだと思います。都心部がさらににぎわうと、さらに快適にビジターが集まる、それが投資の拡大につながっていく、雇用が生まれる、所得が上がるということに直結していきます。旧五市それぞれ大事であります、市全体としては戦略的な中心拠点をバージョンアップしていくことがますます大事になってきます。

森：元気がでる話だと思います。北九州市民が集う都心であると同時に、近くは山口県、下関市であったり、筑豊地域であったり、京築から中津、大分県北なども含めた、大きな集客をする街になる、あるいは、九州全体のなかで北九州市を位置づけて、もっと都市の魅力を高めて、多くの人を広範囲から集まられるような街になってほしいと思います。そして、何か目的があって、例え

ば、食事に行こうとか、コンサートに行こうとか、目的があって街に行くと同時に、北九州の小倉の街に行ったら、何か楽しいことがあるね、目的が見つけれられるね、という街に成長してほしいと思います。

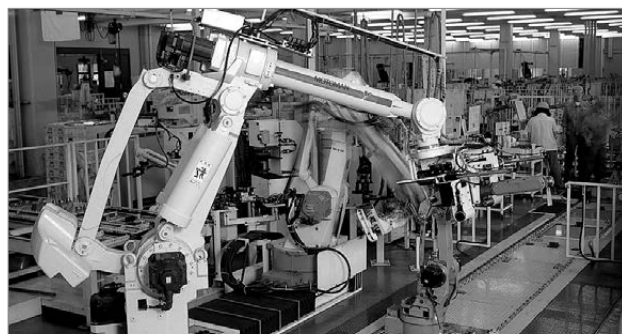
森：市長とお付き合いしてしばらくになります。日頃は、市長と議員という形ですので、議場ではやはり固いやり取りになってしまうのですが、叱咤激励も含めてメッセージをいただけますと幸いです。

北橋：合併して半世紀経って一步を踏み出すという大きな節目の時です。北九州市が未来に向かって羽ばたくためには、市民が1つだ、市が1つだ、そういう、気持ちが必要です。その点、森さんは、選挙区は小倉南区ですが、常に発信は北九州市民全体のことを思って、正論を貫かれています。大変頼もしく思いますし、これからもそれ続けてほしいと思います。未来を信ずる気持ち、未来への熱い気持ち、夢というものが、過酷な現実を時には乗り越えさせる力になるし、是非、そういう、まだ50歳になっていない世代の、次のリーダーとして是非がんばってほしいと思います。

森：ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



雇用創出 3年間で8千人 地元企業支援本部の設置



3月25日の予算特別委員会では北九州市新成長戦略について市長に質問。同戦略では「新たな雇用の創出について2013年度から2015年度の3年間で『若者、女性、高齢者、障害者の就労を促進しつつ、新たな雇用創出8,000人を目指す』としています。そこで、5つの方向性ごとやその他の分野の数値目標について尋ねました。

北橋市長からは「地域企業が元気に活動し続ける環境整備で1,500

人、高付加価値ものづくりクラスターの形成で1,200人、グローバル需要を取り込む海外ビジネス拠点の形成で650人、それ以外の雇用政策で650人、合わせて約5,500人の雇用創出を目指す。また、福祉分野など新たな成長戦略で約2,500人の雇用創出を見込む」との数字を明確にした答弁がありました。

次に、新成長戦略の目標実現のために取り組みについて尋ねたところ、市長より「スピード感を持って

取り組むことで、地域経済の活性化、また、新たな雇用創出、市民所得の向上につながる好循環を生み出していきたい。さらに、『地元企業支援本部』を設置し、企業の要望に全庁を挙げてスピーディに対応する体制を構築していきたい」「雇用に関する目標を市役所内はもとより、産業界や市民と共有することは大変重要である。推進体制を構築して取り組みを進めたいなどの前向きな答弁がありました。

もりもり通信

福島視察

～原発事故の影響を現地で考える～

4月23日から25日、福島県と茨城県北部にまいりました。地震や津波に加えて原子力事故の影響が強い地域を訪ねて、遅れている警戒区域の復旧や被災地の復興などについて視察。

初日は警察の車で原発周辺地域を移動。福島第一原発のある双葉町は、まだ警戒区域でしたので行き交う車も原発作業員の方を乗せたバスだけでした。また、建物被害も2年前のままで原発事故の深刻さをあらためて肌で感じました。

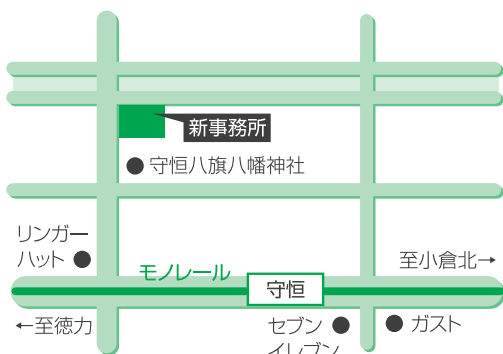
2日目は福島県庁にて除染の進捗について説明を

受けた後、いわき市役所にて震災からの復旧の歩みや原発周辺地域からの避難者と地元住民のあつれきなどについて話を伺いました。

3日目は茨城県北部の高萩市役所にて地震直後の市役所の対応、今回の地震を経験した後の地域防災の見直し、観光客を取り戻す活動など、草間市長（右下写真の左から2番目）より伺いました。

地震や津波、原発事故など、重大な災害や事故が起こった時にいかに行動すべきか、今回の経験を本市の危機管理に活かしてまいります。





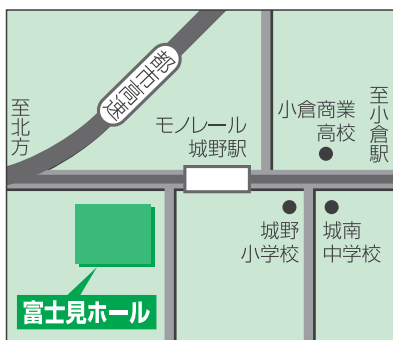
事務所を自宅に移しました

これまで後援会事務所を開設しておりましたが、3月1日に閉鎖しました。ご来訪の皆様にはご不便をお掛けするかと思いますが、自宅の一室に事務所として机を置き、リビングにて来客の方と打ち合わせております。下記の通り、住所変更をお願いいたします。

新住所：北九州市小倉南区守恒本町1-25-15-1001
TEL:093-964-6069 FAX:093-964-6071
(TEL・FAXはそのまま)

小倉競馬場にて子どもまつり開催

4月29日、JRA小倉競馬場で開催された小倉南区子どもまつりに参加しました。ステージでは南区の子どもたちの太鼓やダンスなども。横代たけとんぼなどの昔あそび、フリマもにぎわっていました。4月21日のレースが雪でできなかったため、福島競馬場の代替競馬もあっており、スタンドには競馬ファンも多数。あらためて、JRAが我が街にある存在感を感じました。



6月25日 市政報告会のご案内

改選後初めてとなる市政報告会を6月25日に富士見ホールにて行います。6月議会(6月12日~19日予定)など最新の報告をさせていただきます。参加ご希望の方は事務所までご連絡ください。

日時：6月25日(火)
19:00~21:00
場所：富士見ホール3F 飛翔の間
小倉南区富士見2-8-1 ☎922-3131
会費：2,000円
(簡単な飲食を準備して後半の懇親会を行います)

2013年
1月~3月の



- 1/1 蒲生神社鳥居前にて新年挨拶
- 1/8 北九州商工会議所新年賀詞交歓会
- 1/9 連合北九州新年賀詞交歓会
- 1/10 森ひろあき決起大会
- 1/12 小倉駐屯地新春賀詞交歓会
- 1/12 北九州市社会福祉協議会新春健康福祉交流会
- 1/15 北九州青年会議所新年祝賀会
- 1/18~27 北九州市議会議員選挙
- 1/29 当選議員及び市幹部職員懇親会
- 2/1 監査委員協議会(定期監査)
- 2/1 北九州のみらいに乾杯パーティ~最終章~
- 2/2 100キロウォーク感謝の集い
- 2/7 北九州市東部農業委員会定期総会

- 2/8 監査委員協議会(定期監査)
- 2/10 北九州市制50周年記念式典
- 2/10 北九州市・釜石市連携協力協定締結記念交流会
- 2/12 市議会/議員表彰式・議員総会
- 2/23 もりもり会反省会・出発の会
- 2/25~27 市議会/本会議(開会・選挙・提案説明)
- 3/3 自衛隊入隊予定者激励会
- 3/6~12 市議会/本会議(代表質疑・一般質疑)
- 3/13・14・27 市議会/教育水道委員会(審査・採決・報告)
- 3/15 市議会/本会議(採決)
- 3/17 平尾台クロスカントリー開会式・スタート
- 3/18~25・28 市議会/予算特別委員会(審議・採決)
- 3/29 市議会/本会議(採決・閉会)
- 3/30 もりもり会花見in安部山公園

(その他、市政相談、調査などを日常的に行っています)



森浩明(もりひろあき)
プロフィール

- 生年月日/昭和44年2月6日小倉南区山手生まれ(44歳) ■学校歴/企救丘小・志徳中・小倉高校・早稲田大学を卒業
- 職歴/松下政経塾にて5年間研修
- 議員歴/北九州市議会議員に初当選(最年少27歳)/現在5期17年目/政党は無所属/会派はハートフル北九州/教育水道委員・北九州市監査委員等を務める
- 地域活動歴/小倉ロータリークラブ会員/北九州JCシニアクラブ会員/行橋~別府100キロウォークボランティア ■家族/妻と2人暮らし+猫 ■好きな食べ物/玉子かけご飯